



バラの会  
楠 晋典 議員

### 問 湯江地区消防団ポンプ 操法全国大会出場

**Q** 大村で行われた県大会での成績は選手はもろろん、教官や裏方として日々の訓練でのお世話をなされた団員や本部団員の皆様、そして関係者の家族や地域の方々の協力こそが優勝という素晴らしい結果となったと思う。10月19日に開催される富山県での全国大会は何人の方々が行くようになってきているか？

**A** 選手・使役団員・教官等が23人、応援団が27人の合計50名である。

### 問 一 学校での猛暑対策

**Q** 夏の猛暑があり残暑も厳しい中、学校の教室のクーラーは普賢岳噴火災害当時に設置され、27年が経過する。現況と更新状況は？

**A** 老朽化もあり全体の約2割に不具合がある。また昨年度は三会小学校で29基を、本年度は第三中学校で34基を更新した。

**Q** エネルギー効率の開発により昔と現在のエアコンは電気代も随分違う。一斉に更新を考えてはどうか？

**A** 国の補助制度を活用して更新している状況。学校単位での申請が基本であり、故障の台数が多い学校から優先的に更新を図っている。

### 問 一 障害者雇用促進法

**Q** 中央省庁・県・他市において水増し問題が発生したが本市の状況は？

**A** 本市では障害者手帳を確認のうえ参入。全職員482.5人のうち13人が障がい者で2.69%と法定雇用率の2.5%を達成している。

**Q** どの自治体もギリギリの達成率で水増しがあった。民間にも模範となるべき行政の立場からはもっと堂々とした数字をだすべきでないか。また教員も含め、長期的に休んでいる職員も多い。働きやすい職場づくりが急務ではないのか？

**A** 職員数が減り業務が増え、時間外等も多く発生している。職員の健康管理に十分に配慮し、人事管理に当たっていかねばと感じている。

### 【その他の質問項目】

◇子供の貧困率調査について  
◇菖蒲園跡地の整備について



バラの会  
本田 みえ 議員

### 問 高齢社会における交通 手段の確保

**Q** コミュニティバスの計画は。

**A** 買い物、病院、行政窓口、駅などを繋ぐような13人乗りの小型の地域密着バスを島鉄と検討している。早く発進させたい。

### 問 一 犯罪被害者等支援条例

**Q** 県が作らなければ市は作らないのか。

**A** 県が条例を制定して、広く犯罪に遭った人を守るという位置づけである。県の条例の中で市町村の位置づけ、役割をきちんと記してほしい。県の条例と市が準備するものは一緒に考えていく方がいいと思う。

### 問 一 特定不妊治療助成制度

**Q** 子づくり支援の現状は。

**A** 特定不妊治療に対して、平成27年度から市も助成を行っている。県

の助成額を超えた分について、1回あたり5万円を上限として助成している。この制度により年間6〜7名の新たな命が生まれている。

**Q** 持続可能な支援とPRを。

**A** 本年度は移住、定住、婚活を市全ての三本柱としてやっている。「しまばら大根」大作戦で、農家の後継者のお嫁さん探しに取り組んでいる。もっと情報発信をしていきたい。

**Q** 地方は多くの人材を育て都市部に送りだしている。国に対して養育費的支援を求める考えはないか。

**A** 国の方に向かって、地方の子育て支援をお願いしたい。

### 問 ラグビーW杯、オリンピック 温かい心とおいしい水でおもてなしを

**Q** 水の都のまちづくりのため、スポーツ施設の整備と併せて冷水器を設置できないか。

**A** 財源の問題等について、今回がいいチャンスとなるかを調べたい。

**Q** 新庁舎には、冷水器は設置されるのか。

**A** 新庁舎1階の自販機コーナー付近に設置予定。